

ディプロマ・ポリシー

1. 人間尊重の精神を基調に、人々とよりよい人間関係を築くことができる
2. 科学的根拠に基づき健康状態に応じた看護を実践することができる
3. 対象を全人的に理解し、個々の価値観や主体性を尊重しながら健康と生活の質を高めることができる
4. 地域社会における健康課題を把握し、多職種連携や協働の必要性を理解して課題の解決に取り組むことができる
5. 看護専門職としての責任を自覚し、探求心を持って主体的に学び続けることができる